

2025年 臨放論文賞・症例賞のお知らせ

「臨床放射線」編集委員会では2025年（第70巻）に掲載されたすべての論文を対象に選考を行い、下記の5論文を「臨放論文賞」および「臨放症例賞」に決定いたしました（受賞者の所属は掲載時点のものです）。

臨放論文賞

[70巻1号1・2月号 p.21 - 34]

進行性線維化を伴う間質性肺疾患の考え方

岩澤 多恵

神奈川県立循環器呼吸器病センター 放射線科

[70巻6号11・12月号 p.875 - 886]

虐待が疑われる事例の画像診断

小熊 栄二

埼玉県立小児医療センター 放射線科

臨放症例賞

[70巻3号5・6月号 p.461 - 465]

特発性縦隔気腫発症の予兆として Macklin effect を捉えた1例

日高 啓介

大阪赤十字病院 放射線診断科

[70巻4号7・8月号 p.511 - 515]

Castleman 病に関連した後腹膜の濾胞性樹状細胞肉腫の1例

森谷 洋介

山形大学医学部附属病院 放射線診断科

[70巻6号11・12月号 p.927 - 931]

髄軟膜に沿う特徴的な画像所見を呈した自己免疫性

glial fibrillary acidic protein (GFAP) アストロサイトパッチの2例

高木 駿

済生会宇都宮病院 放射線診断科

受賞論文の筆頭著者には、金一封および副賞（弊社書籍・雑誌）を贈呈させていただきます。
本誌編集委員会では今後もその年（巻）に掲載された論文を対象に「臨放論文賞・症例賞」の選考を行っていきます。

「臨床放射線」編集室